

## USB メモリーを便利に使う(再)

フリーソフトを使用した、USB メモリーの便利な使い方です

(注1) フリーソフトの使用は、使用する人の自己責任でお願いします。

(注2) フリーソフトをインストールする場合は、「解凍」ソフト(.lzh、.zip などに対応)が別途必要ですが、講習会では解凍済のものを使用します。

### (参考)

#### フリーソフトの基本的なインストール方法

ダウンロードの際に、「保存場所」をデスクトップに指定すると、ファイルを見付け易い。

ダウンロードの際に、「保存」を選ぶと「圧縮ファイル」が保存されるので、インストールの際に「解凍」(展開)が必要になる。

インストールの際に、ソフトによって実行ファイルの保存場所が「圧縮ファイル」と同じ場所になる場合と、「Program File」になる場合があるので、必要に応じて変更すること。(関連ファイルが、フォルダで保存される)

ダウンロードの際に、「開く」を選ぶと「ソフト」(ファイル)がインストールされる。実行ファイルが保存される場所は上記と同じです。

#### 圧縮ファイルを解凍する場合

拡張子が「.exe」のファイルは、ダブルクリックで解凍できる(自己解凍)。

拡張子が「.zip」のファイルは、Windowsの標準ソフトで解凍できる。

それ以外の拡張子の場合は、「解凍ソフト」がインストールされていることが必要です。

### 1. 「解凍ソフト」をUSBに入れておく

解凍ソフトをUSBに入れておくと、外部のパソコンで解凍する場合など、便利に使えます。

フリーソフト名：解凍レンジ

設定方法：解凍して出来たフォルダ(EasyRenge)を開いて、実行ファイル(「ERANGE」)をUSBメモリーにコピーする(ドラッグ&ドロップ)。



使用方法：ダウンロードした圧縮ファイルを、「ERANGE」(実行ファイル)にドラッグ&ドロップすると、圧縮ファイルが保存されている場所と同じ場所に、同じ名前の解凍済フォルダが出来、その中にファイル一式が作成される。

### 2. 「USBメモリー」のアイコンを見つけ易く表示する

「マイコンピュータ」の画面で表示される「USBメモリー」のアイコンは、「リムーバブルディスク」と表示され、他のメディア(SDカード、CFカードなど)も「リムーバブルディスク」と表示されるため区別が付きにくい、そこで、一目で「USBメモリー」と分かるように、アイコンの形をUSB状のものに変えると、見付け易くなる。



#### 4. 「USB メモリー」のアイコン・ファイルなどを非表示にする

上記2で選定した「USB メモリー」を表示するアイコンなどは、通常、DATA 入出力時には使う必要のないファイルなので、誤って消去しないように非表示の設定にすると便利です。

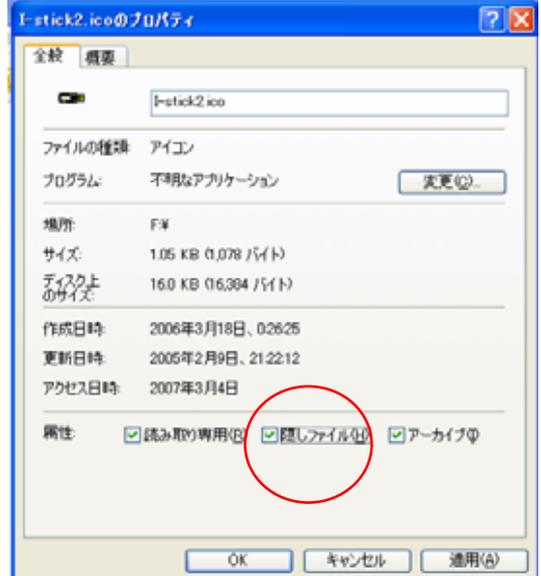
##### 設定方法

非表示にするファイル、又はフォルダを右クリックし、メニューから「プロパティ」を選択する。

「属性」欄の「隠しファイル」にチェックを付ける。

「OK」若しくは「適用」ボタンを押す。

(注) この設定を有効にするには、「フォルダオプション」で「隠しファイルおよび隠しフォルダを表示しない」設定にしておくこと。



#### 5. 誤って消去した USB メモリーのデータを復元させる

USB メモリーに保存しておいたファイルを、誤って消去してしまった場合に復元するソフトです。

(注) 100%の復元は確約できませんが、消去後上書きされていない可能性は高いとの説明です。

フリーソフト名 : DataRecovery

設定方法 : ダウンロードした(解凍済み)のソフトを、フォルダごと「USB メモリー」にコピーすればよい。

##### 使用方法

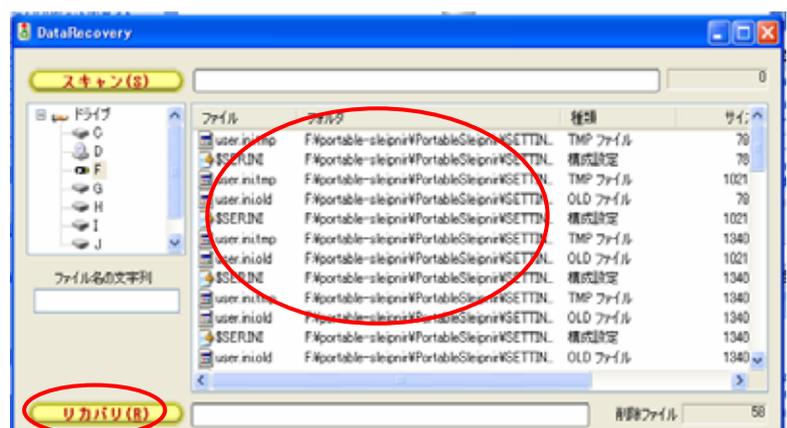
起動アイコン(右図)をダブルクリックして、「DataRecovery」ダイアログを開く。



ダイアログに表示されているドライブの「USB メモリー」を選択し、「スキャン」ボタンをクリックする。



一覧表示された、削除済みフォルダの中から、復元したいものを選び「リカバリ」ボタンを押す。



復元したファイルの保存先を聞いてくるので、保存場所（例えば、デスクトップ）をクリックし、「新しいフォルダの作成」ボタンを押して、新規フォルダ名をつけて、「OK」を押す。

（注）一連の作業中に、「J-Word」をインストールしようとするが、ここではインストールを拒否する。

J-Word とは、検索エンジンの1種で、インストールすると頻繁にポップアップが出現したり、アップデートを重ねたりするので、煩わしいことが多い。

「復元」機能には関係のないものなので、削除しても支障は全くない。

